

3.CROSS CULTURE (異文化に触れる)	55
STEP1 フィリピンでの留学生活	56
TOPIC (話題) 日本に来てからの生活変化について話す	
GRAMMAR (文法) ①可能形 ②～なる ③～なってくる ④～ばかり	
VOCABULARY (語彙) カルチャーショック	
STEP2 フィリピン人の国民性	64
TOPIC (話題) 自分の国(町)の人々と比べながら、日本人の印象について話す	
GRAMMAR (文法) ①比較・対比の表現 ②～ようだ ③～ような気がする	
VOCABULARY (語彙) 国民性	
STEP3 帰国前の大失敗	73
TOPIC (話題) 自分の国(町)の風俗や習慣、タブーなどについて話す	
GRAMMAR (文法) ①～てしまう ②つもり ③～なければならない／～てはいけ ない／～てもいい／～なくてもいい ④～わけにはいかない	
4.FUTURE (未来)	81
STEP1 それぞれの夢	82
TOPIC (話題) 将来の希望や夢について話す	
GRAMMAR (文法) ①～たい／～てみたい ②～(よ)うと思う／～ことにする ③～ことになる	
STEP2 30年後の世界	91
TOPIC (話題) 30年後の日本、自分の国(町)、世界について自分の予想を話す	
GRAMMAR (文法) ①～だろう／～かもしれない ②～ている ③絶対／きっと／たぶん／もしかすると	
VOCABULARY (語彙) 社会の問題	
STEP3 未来の新製品	99
TOPIC (話題) 「こんなものがあつたらいいなあ」と思うものについて、想像を膨らませながら話す	
GRAMMAR (文法) ①～と／～ば ②自動詞・他動詞 ③～ようになっている	
VOCABULARY (語彙) 自動詞／他動詞	

5.MYSTERY (ミステリー)	109
STEP1 殺人事件現場	110
TOPIC (話題) 過去の出来事や状況について説明する	
GRAMMAR (文法) ①受け身 ②～ている ③～ている／～てある	
VOCABULARY (語彙) ミステリー	
STEP2 目撃者の証言	119
TOPIC (話題) その時自分は何をしていたか、またその時見たり聞いたりしたことについて話す	
GRAMMAR (文法) ①～時 ②の／こと ③疑問詞＋か／～かどうか	
STEP3 3億円事件	126
TOPIC (話題) 20世紀日本最大のミステリー「3億円事件」について、その犯人像を推理する	
GRAMMAR (文法) ①推論をする時よく使う表現 ②～はずだ	
6.BEST PARTNER (ベスト・パートナー)	137
STEP1 理想の結婚	138
TOPIC (話題) 自分の恋愛観や結婚観について話す	
GRAMMAR (文法) ①～てあげる／～てもらおう ②～てくれる ③～てもらおう／受け身	
STEP2 ひとつこと言ってあげる	145
TOPIC (話題) 家族や恋人、友だちに対する不満について話す	
GRAMMAR (文法) ①～そう(伝聞) ②～のに ③～てくれない／～てもらえない ④～てあげてください／～てもらってください	
STEP3 国際結婚	154
TOPIC (話題) 国際結婚についてどう思うか、自分の立場と親の立場の両方から意見を言い合う	
GRAMMAR (文法) ①～さえ～ば ②たとえ～ても ③必ずしも～とは限らない	

本テキストの構成と使い方—著者との Q&A—

テキストの対象者

Q: このテキストは初級修了者を対象としているということですが。

A: そうですね。中でも、**知識と運用力のギャップ**の激しい人たちを想定しています。

Q: それは具体的に言うとどういうことですか。

A: 使役や受身、やりもらいなど、**基本的な文法や語彙は初級で既に学習したのに、いざ話したり書いたりすると**なると、それをなかなかうまく使いこなせない人たちのことです。そういう人たちは決して例外的な存在ではないと思います。

Q: というと？

A: つまり、知識と運用力のギャップというのは、**ほとんどの初級修了者に共通する問題**だということです。そのことは現場で教えている先生方が一番よくわかっているのではないのでしょうか。ただ、これまではいろいろ事情があって、「わかっているけど知識の詰め込みに走らざるを得ない」ということが多かったのではないのでしょうか。

Q: つまり、特に新しい問題ではないということですね。

A: そうです。実際、「知っているのに使えない」というのは、日本人の英語に対して、もう何十年も前から言われ続けていることでしょうか？ 私が一番いい例です（笑）。

テキストの全体構成

<なぜトピック・シラバスか？>

Q: では、「知っているのに使えない」のは何が原因なのでしょう。

A: 一番の問題は、やはり現在の初級教育で広く行われている**項目積み上げ式の授業**にあると思います。これは、**文法シラバス**の問題と言い換えてもいいでしょう。

Q: 項目積み上げ式の何が問題なのでしょう？

A: ひとつは**思考の流れ**ですね。私たちが外国語を話す時には、まず伝えたいと思う事柄があって、それを表現するために「これまでに学習した文法や語彙をどう使えばいいか」と考えますよね。つまり、**伝達内容から表現形式へ**と考えを巡らすわけです。ところが、項目積み上げ式の授業では、まず文法や語彙について学習するところから授業を始めますから、そこで求められるのはそれとは全く逆の、**表現形式から伝達内容へ**という思考の流れです。授業で求められる思考の流れと、実際のコミュニケーション場面で求められる思考の流れがまったく逆なので、いざ話せと言われてもなかなか言葉が出てこないのも当然でしょう。

Q: しかし、みなさんタスクを取り入れるなどして、そうならないように努力されていると思うのですが。

A: ええ。確かにおっしゃるとおりです。ただ、**タスクもやり方次第**で、例えば授業で可能形について学習した後で「アルバイトの面接」という場面を与え、「何曜日に来られますか」とか「朝早く起きられますか」などと練習をしても、あまり効果はないと思います。なぜならば、学習者には「このタスクでは可能形を使って話せばいいのだ」ということが最初からわかっているからです。これでは表現形式から伝達内容へという思考の流れは変わりませんから、一見コミュニケーションの練習をしているようでも、実はパターン・プラクティスをしているのとあまり変わりません。

Q: となると、文法や語彙以外のものをシラバスの中心に据える必要があるということになりますね。

A: そうですね。ですから、このテキストではトピック・シラバスを採用していて、学習者にまずなにかのトピックを与え、それについて話したり書いたりするためにどんな文法や語彙が必要かと考えてもらう構成になっています。重要なのは、**学習者が必要な文法や語彙を自分で選びだし、アレンジするというプロセスを経験する**ということです。

Q: なるほど。でも、それだけなら別にテキストのシラバスを変えなくても、教師が提示の仕方をちょっと工夫すれば十分なではありませんか。

A: ところが、問題はそれほど簡単ではないのです。例えば、ある文法シラバスのテキストでは「～することができます」、「私の趣味は～することです」、「～する前に、～します」という三つの表現を同じ課で学習するようになっているのですが、この三つの表現を練習するためには、どのようなタスクを与えればいいのかと考えると、これが意外に難題であることに気がきます。

Q: う～ん。そうですね…。確かに難しいですね。

A: なぜだかわかりますか。

Q: さあ。

A: それはこの三つの表現に意味的なつながりがほとんどないからです。あるのは、辞書形を使うという形の上でのつながりだけです。もともと形的に似ているというだけで選ばれた表現ですから、それをひとつの意味の塊であるタスクに組み込もうとしてもうまくいかないのは当然です。

Q: なるほど。

A: つまり、文法シラバスは運用面よりも知識としての理解に重点を置いたシラバスであると言えるわけで、これでは「知っているのに、使えない」という状態になるのも当然です。

Q: つまり、シラバス自体、意味的なつながりを重視したものでなければならないということですか。

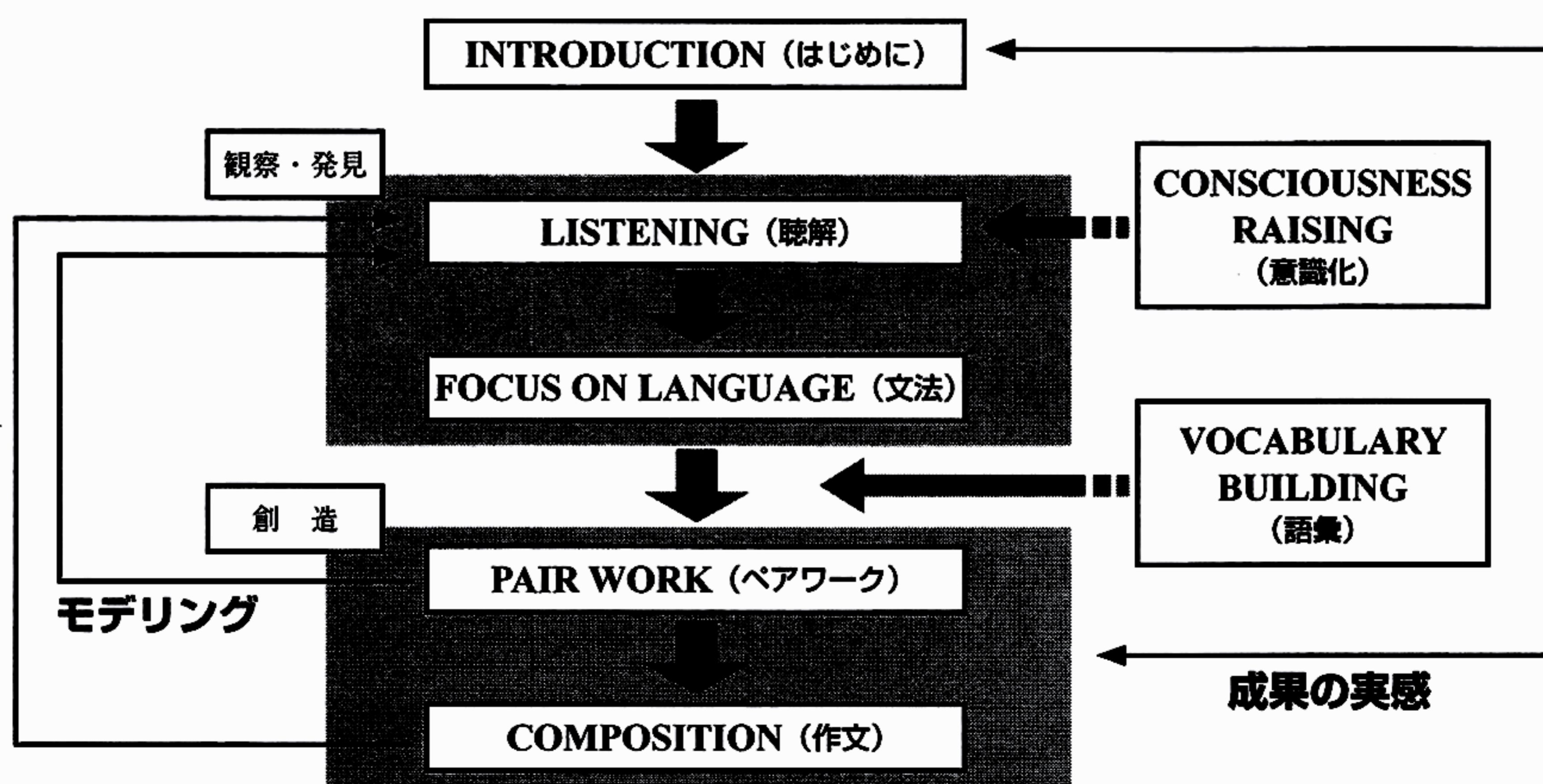
A: そうということです。ですから、このテキストではトピック・シラバスを採用しました。

各課の構成

<「観察」、「発見」、「創造」>

Q: そのトピック・シラバスですが、具体的にどのような手順で教えたらいいのでしょうか。

A: それについては、こちらの図をご覧ください。これは各課の構成について示したものです。



St 1 同窓会の写真

どうそうかい しゃしん



INTRODUCTION (はじめに)

1. となりの人とペアになって、お互いに自己紹介をしてみましょう。
たが じ こしょうかい
2. 写真を見ながら、お互いの友だち（または家族）を紹介しあってみましょう。
しゃしん たが かぞく しょうかい
 また、紹介を聞く人は相手の友だち（または家族）について写真を見た印象を
しょうかい あいて かぞく しゃしん いんしょう
 話してみましょう。

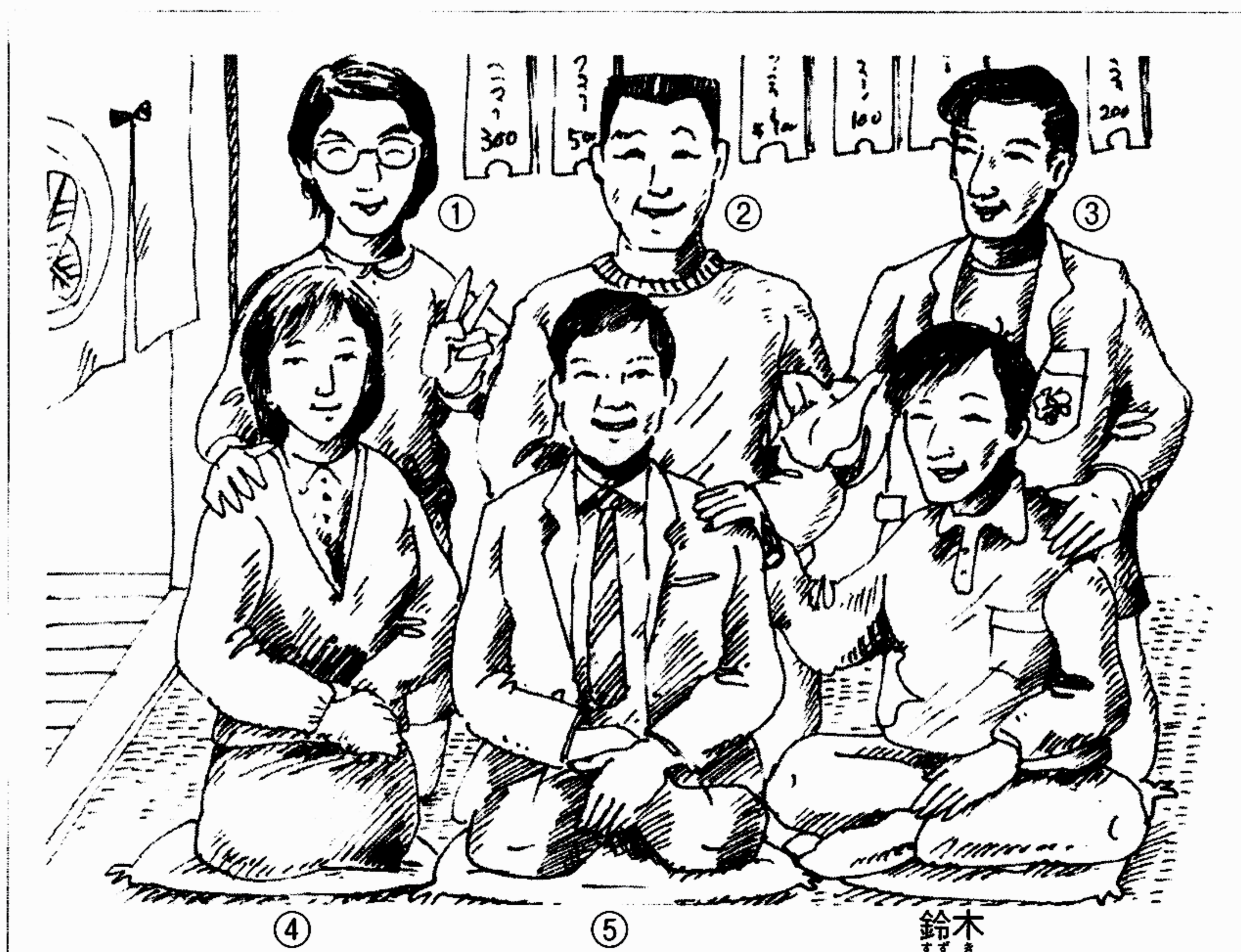
1-2



LISTENING (聴解)

ちやうかい

1. 男の人と女の人が同窓会の写真を見ながら話しています。5人の人はそれぞれ写真のどこにいますか。CDを聞いて①～⑤の数字で答えてください。
どうそうかい しゃしん
しゃしん すうじ



岡田 ()
おかだ

山本 ()
やまもと

小林 ()
こばやし

木村 ()
きむら

横井 ()
よこい

2. 5人は今それぞれどんな仕事をしていますか。また、写真を見た時の女の人の第一印象はどうでしたか。CDを聞いて正しいものを線でつないでください。

どの人	仕事	第一印象
岡田・ おかだ	・居酒屋経営・ いざかやけいえい	・楽しい
山本・ やまもと	・学生・	・勉強熱心 ねんしん
小林・ こばやし	・公務員・ こうむいん	・やさしい
木村・ きむら	・高校の先生・ こうこう	・きれい
横井・ よこい	・デザイナー・ しゅふ	・まじめ
	・主婦・	・頭がいい あたま

3. もう一度CDを聞いて、会話を完成させてください。

▼ 同窓会の写真を見ながら ▼

田中：鈴木さん、何を a. _____ の？

鈴木：ああ、田中さん。これだよ。写真。正月に高校の同窓会があったんだけど、その時みんな
なで b. _____ 写真。

田中：へえ。ねえ。この一番前に c. _____ 男の人はだれ？

鈴木：ああ、それは岡田くん。

田中：d. _____ 人ね。

鈴木：うん。彼は本が大好きでね、「将来は小説家になりたい」っていつも e. _____ よ。

田中：そう。で、今何を f. _____ の？

鈴木：高校で先生を g. _____。国語を h. _____ んだけど、今でもときどき
小説を書いて出版社に i. _____ らしいよ。

田中：へえ。ねえ。じゃ、そのとなりに j. _____ 女の人だれ？

鈴木：ああ、それは山本さん。今横浜のデザイン事務所に k. _____ よ。

田中：l. _____ 人ね。